



～枕崎市教育委員会だより～

TEAMまくらざき

発行 枕崎市教育委員会
枕崎市中央町184番地
TEL 0993-72-0170
FAX 0993-72-0677

巻頭言

「慣れ」

枕崎市教育委員会 教育長 木之下 浩一

新年度が始まって早、2か月が経とうとしている。子供たちも教師も互いに人となりや性格等が分かり、新たな環境にも慣れてきたことだろう。環境に慣れることでうまくいったり、逆にうまくいかずに反省したりという経験を積んで、子供たちは少しずつ成長していく。学校では、4月に担任が学級経営目標を掲げ、3月のゴールを目指して日々、鋭意指導に当たる。児童生徒の人間の成長を育む学級・教科担任は、授業を含む教育活動で、楽しい経験だけでは終わらせない。辛いことへの挑戦を経て、その後に訪れる「やったー！」という満足感や充実感を味わわせ、心に刻まれる感動体験をさせる。それを繰り返しながら思い出を紡ぎ、困難を克服させ、自信をもたせる。教師は、そのようなビジョンを懐に携えて日々の業務と格闘しながら、教壇に立っている。

大人であっても、初めての仕事に挑戦するときは、誰でも緊張する。間違えないようにマニュアルを見たり、経験者に聞いたりして基本から大きく逸れないように十分に気を付ける。そして、難しい場面に出会って嫌気がさして逃げたくなったり、行き詰まったりしながらも、努力して乗り越え、前へ進もうと自分を叱咤激励する。そうやって、何度も失敗や成功を繰り返しているうちに、次第に上達し、気付かないうちに円滑に仕事が進められるようになっていく。

しかし、「慣れ」には用心が必要である。感情を伴わない「慣れ」は、やがて「惰性(だせい)」に変わっていく。惰性(意識的な努力をせず、過去の習慣や流れに流されること)に流されて物事を行うようになれば、気のゆるみや油断が生まれ、予期しない大きな失態を招きかねない。それだけでなく、これまで積み重ねてきた努力を無にし、信頼を失うなど、自分の成長や発展が停滞するひき金にもなる。

大切なのは、「慣れても慣れない」こと。一見、矛盾しているようだが、経験を積んで学んだコツを上手に使い、手際よく進めながらも同時に最初の緊張感や情熱を保ち続けること。竿先に身を置き揺れる弥次郎兵衛のように微妙な均衡を取っていくところに、失態を未然に防ぎ、自分をより成長させていく勘所があるのではないかと思う。

かつて私が担任をしていた頃、日々の指導や業務に追われ、気が付くと晩夏にさしかかる9月半ばの体育大会が終わっていた。そのとき、ふと、感じたことがあった。それは、自分の学級のカラーが自分好みの色に近づいていることだった。半年前の4月とは違う、他の学級にはない良さ、しかも組織として統一感がある雰囲気ができあがっていたように思えた。若かったのが、それがうれしくて、同僚にも自慢げに語り、この上ない喜びを感じていた。生徒と教師の間に信頼関係が築けたと思ひ込み、自分は「学級のことは何でも分かっている」と有頂天になっていた。このまま3月まで行けると安易に思っていた矢先、いじめやトラブルが起こり、何とか3月を迎え、心残りの状態で子供たちを進級させたという苦い思い出である。まさに、「慣れ」が自分を油断させていた。このような経験から私は、調子の良いときほど自分を見つめ直すようにしている。今後も、「慣れてきたな」と感じたら、初心に立ち返り、毎日、常に新たな気持ちで事に当たるように努めたい。そのことを学ばせてくれたあの生徒たちに感謝しながら…。

6月の行事予定		
日	曜	行 事
1	日	
2	月	青少年指導委員研修会、図書館休館日 立神中学校宿泊学習(～3日)、学校訪問(枕崎中)
3	火	青少年指導委員研修会 南薩地区PTA連絡協議会理事会・総会
4	水	中生連常任委員会①
5	木	合同計画訪問(桜山小)
6	金	南薩地区人権教育授業実践研修会
7	土	
8	日	第1回社会教育関係団体指導者等研修会及びジュニア・リーダー研修会(カクイクス交流センター)
9	月	図書館休館日
10	火	中体連地区総合体育大会(～12日)
11	水	第1回枕崎市図書館協議会、地区館連絡会③
12	木	青少年指導委員班長会
13	金	第1回南薩地区指導主事等会議(枕崎市)
14	土	土曜授業、黒潮すもう大会
15	日	市民会館休館日、家庭の日
16	月	奨学生採用説明会 残食調査(～20日)、図書館休館日
17	火	南薩地区フレッシュ研修研究授業研修 市生活指導研究協議会①、交通事故防止対策連絡会①、 校外生活指導連絡会①
18	水	家庭教育学級長等研修会、南薩地区特別支援教育連絡会 南薩地区養護教諭等研修会 かつお釣り体験アドベンチャー申込締切
19	木	
20	金	市民あいさつ運動
21	土	南薩地区子ども会大会、育成者、指導者研修会 枕崎市子ども会大会
22	日	
23	月	桜山中修学旅行、学校訪問(別府小)、図書館休館日
24	火	
25	水	市社会教育委員会議
26	木	館内整理日(図書館)、南薩地区PTA役員研修会 市教頭研修会③ 市教育支援委員会及び特別支援連携協議会①
27	金	定例教育委員会
28	土	
29	日	
30	月	合同計画訪問(枕崎中)、図書館休館日

教育委員会転入職員紹介 パート2 ～よろしくお祈いします!～

今年度の市の人事異動等により、教育委員会に4人の職員が転入しました。

	教育総務課庶務係 清水 裕美 出先機関は初めての勤務で何かと慣れないことばかりですが、皆様のお役に立てるよう精進してまいります。御指導、御鞭撻のほどよろしくお祈いいたします。
	学校教育課学校教育係参事補 田代 映美子 この度、人事異動で17年ぶりに教育委員会に配属となりました。児童生徒・保護者の皆さまの笑顔に貢献できるよう努めてまいります。どうぞよろしくお祈いいたします。
	生涯学習課生涯学習係 松田 良知 初めての教育委員会で不安なところはありますが、早く仕事に慣れて皆様のお役に立てるように頑張りますのでよろしくお祈いします。
	給食センター主幹兼係長 谷上 義史 水道課よりまいりました谷上です。分からないことばかりでご迷惑をおかけしますがよろしくお祈いします。

生涯学習課から(令和7年度版まくらざき家庭教育手帳について)

令和7年度版「まくらざき家庭教育手帳」を作成し、先日配布しました。児童生徒の家庭生活や家庭学習の充実を図るために、家庭でも積極的に御活用ください。

枕崎市では、「家庭学習 40・60・90・120 運動」と「ノーメディア・メディアコントロール」の2つを積極的に推進しており、児童生徒が自主的に学習を進められるように学年ごとに自主学習のページを充実させています。

規則正しい家庭での生活や自主的な家庭学習は、日々の学校生活を充実させることにもつながります。この手帳を、毎日の生活の振り返りとしてだけではなく、課題の改善に活用してほしいです。なお、市HPにも掲載しています。



令和7年度版「まくらざき家庭教育手帳」

枕崎市教職員等ソフトバレーボール大会

5月10日(土)午後から小・中・高の9チームが参加し、大会を開催しました。好プレーあり、珍プレーありの白熱した中にも楽しい大会となりました。学校内・学校間の親睦も十分に図られたことでしょう。結果は、鹿児島水産高校が桜山小の3連覇を見事に阻止し、久しぶりの優勝を飾りました。

<結果>

- 優勝：鹿児島水産高等学校
- 2位：桜山小学校
- 3位：別府小学校・中学校連合チーム
市教育委員会



コラム「特別支援教育」について

支援学級だけではなく「通級指導教室」という選択肢

先月号では、枕崎小学校に「LD, ADHD 通級指導教室」が開級されることをお知らせしました

今月は、改めて「通級指導教室」について説明したいと思います。

誰が利用するの？

⇒ 通常の学級に在籍する児童で、学習面や行動面、もしくは言語面で課題を感じる児童。

どれくらいの頻度で通うの？

⇒ 週1回程度(児童の状況に応じて設定)

通級指導教室の種類は？

⇒ 「ことばの教室」と「LD, ADHD 通級指導教室」の2つの種類

枕崎小まで保護者が送迎するの？

⇒ 枕崎小学校以外の児童が通う際には、保護者による枕崎小学校までの送迎が必要となります。現在、保護者及び児童の負担が少なくなる方法を検討しています。